

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年6月19日 (2008.6.19)

【公表番号】特表2008-504233(P2008-504233A)

【公表日】平成20年2月14日 (2008.2.14)

【年通号数】公開・登録公報2008-006

【出願番号】特願2007-509742(P2007-509742)

【国際特許分類】

C 0 7 D 235/22 (2006.01)

C 0 7 D 401/12 (2006.01)

C 0 7 D 413/12 (2006.01)

C 0 7 D 403/12 (2006.01)

C 0 7 D 417/12 (2006.01)

C 0 7 D 405/12 (2006.01)

A 6 1 K 31/4184 (2006.01)

A 6 1 K 31/5377 (2006.01)

A 6 1 K 31/422 (2006.01)

A 6 1 K 31/454 (2006.01)

A 6 1 K 31/427 (2006.01)

A 6 1 K 31/4709 (2006.01)

A 6 1 K 31/4196 (2006.01)

A 6 1 K 31/497 (2006.01)

A 6 1 K 31/4439 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 13/02 (2006.01)

A 6 1 P 31/02 (2006.01)

A 6 1 P 27/16 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 7/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/10 (2006.01)

A 6 1 P 1/02 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 13/06 (2006.01)

C 4 0 B 40/04 (2006.01)

G 0 2 C 13/00 (2006.01)

C 1 2 N 15/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 235/22 C S P

C 0 7 D 401/12 Z N A

C 0 7 D 413/12

C 0 7 D 403/12

C 0 7 D 417/12

C 0 7 D 405/12

A 6 1 K 31/4184

A 6 1 K 31/5377

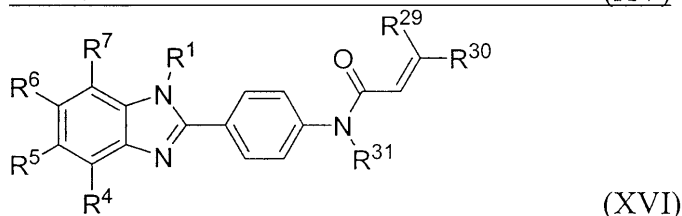
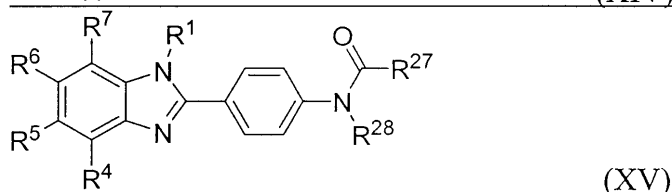
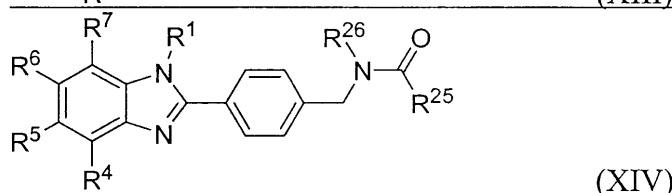
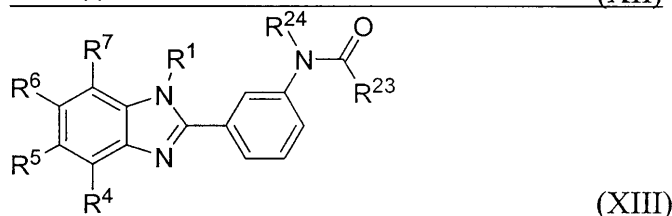
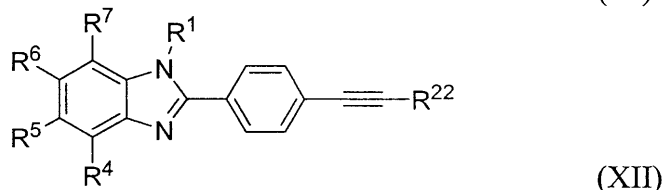
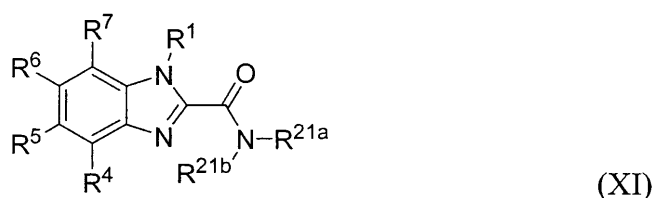
A 6 1 K 31/422

A 6 1 K 31/454

A 6 1 K	31/427	
A 6 1 K	31/4709	
A 6 1 K	31/4196	
A 6 1 K	31/497	
A 6 1 K	31/4439	
A 6 1 P	43/00	1 2 3
A 6 1 P	43/00	1 2 1
A 6 1 P	31/04	
A 6 1 P	43/00	1 1 1
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 P	31/04	1 7 1
A 6 1 P	13/02	1 0 5
A 6 1 P	31/02	
A 6 1 P	27/16	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	7/00	
A 6 1 P	17/10	
A 6 1 P	1/02	
A 6 1 P	9/00	
A 6 1 P	13/06	
C 4 0 B	40/04	
G 0 2 C	13/00	
C 1 2 N	15/00	

【手続補正書】**【提出日】**平成20年4月18日(2008.4.18)**【手続補正 1】****【補正対象書類名】**特許請求の範囲**【補正対象項目名】**全文**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【特許請求の範囲】****【請求項 1】**

微生物細胞の抗生物質耐性を低下させる方法であって、該細胞の抗生物質耐性が低下するように、該細胞を式(XI)、(XII)、(XIII)、(XIV)、(XV)、(XVI)または(XVII)の転写因子調節化合物：



(式中

R^1 はOH、 OCOCO_2H 、置換もしくは非置換の直鎖状もしくは分枝状の C_1 - C_5 アルキルオキシ基、または置換もしくは非置換の直鎖状もしくは分枝状の C_1 - C_5 アルキル基であり；

R^4 、 R^5 、 R^6 、および R^7 はH、(C_1 - C_5 置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、 CO_2 (C_1 - C_5 置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、 CO (C_1 - C_5 置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、 CO (置換または非置換のアリールまたはヘテロアリール)、 CO (C_3 - C_6 置換または非置換のシクロアルキル)、 O (C_1 - C_5 置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、 $\text{C}(\text{NOH})$ (C_1 - C_5 置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、置換または非置換のアミノ、 CO_2H 、 CN 、 NO_2 、 CONH_2 、 $(\text{CO})(\text{NHOH})$ 、およびハロゲンからなる群より独立に選択され；かつ

R^{21a} および R^{21b} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R^{22} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテ

ロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より選択され；

R²³およびR²⁴はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R²⁵およびR²⁶はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R²⁷は置換ヘテロアリール；置換アルキル；置換または非置換のアルケニル；アルキニル；アルキルカルボニル、アリールカルボニル；ヘテロアリールカルボニル；スルホニル；アルキルアミノ；アリールアミノ；ヘテロアリールアミノ；アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ；置換直鎖C₁-C₅アルキルまたはアルケニル；置換または非置換のイソキサゾール、チアゾリジン、イミダゾール、キノリン、ピロール、トリアゾール、またはピラジン；2-フルオロフェニル、2-メチルフェニル、2-シアノフェニル、1-メチルフェニル、および1-フルオロフェニルからなる群より選択され；かつ

R²⁸はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より選択され；

R²⁹、R³⁰およびR³¹はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R³²はOH、Br、CN、CO₂H、モルホリニル、置換アリール、置換または非置換のアルケニル、アルキニル、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、ジアルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より選択され；

R³³はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、ジアルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、アロイルからなる群より選択され；

ただしR¹がOHであり、R⁴、R⁵、およびR⁷がHであり、かつR⁶がNO₂である場合、R²³はメチルではなく、非置換のフェニルではなく且つ非置換のフラニルではなく；

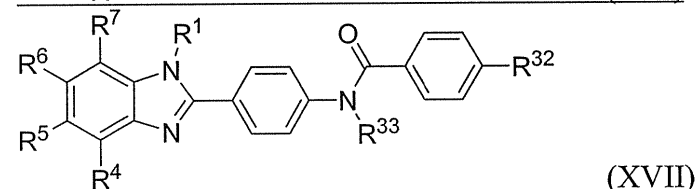
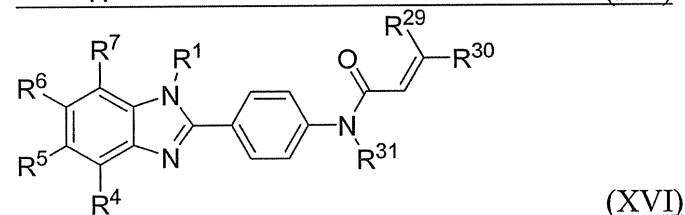
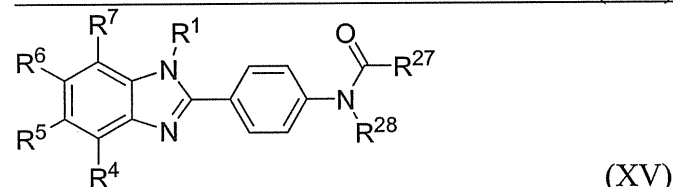
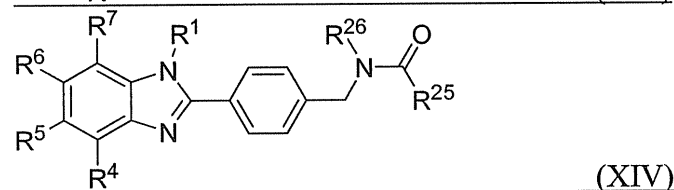
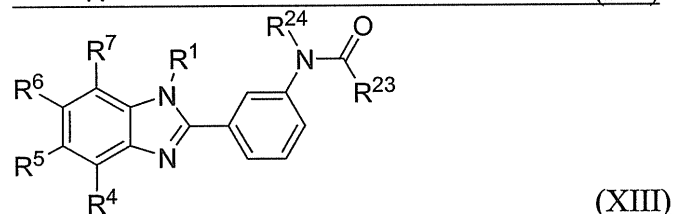
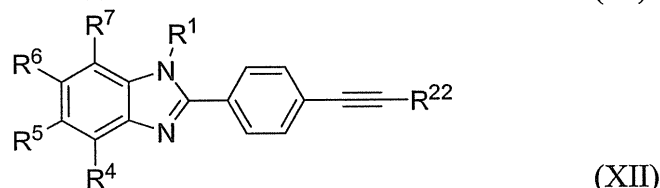
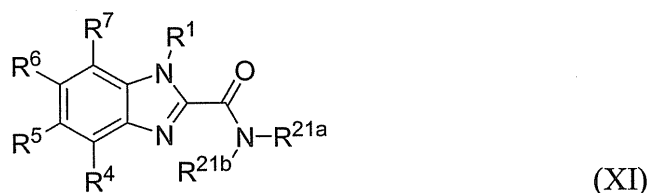
ただしR¹がOHであり、R⁴、R⁵、およびR⁷がHであり、かつR⁶がNO₂である場合、R²⁵は非置換フェニルではなく且つO-tert-ブチルではなく；

ただしR¹がOHであり、R⁴、R⁵、R⁷およびR³³がHであり、R⁶がNO₂である場合、R³²はジメチルアミノではなく；かつ

ただしR¹がOHであり、R⁴、R⁵、R⁷およびR³³がHであり、R⁶がBrである場合、R³²はジメチルアミノではない）ならびにその薬学的に許容される塩、エステルおよびプロドラッグと接触させる段階を含む方法。

【請求項2】

転写を調節する方法であって、転写が調節されるように、転写因子を式(XI)、(XII)、(XIII)、(XIV)、(XV)、(XVI)または(XVII)の転写因子調節化合物：



(式中

R¹はOH、OCOCO₂H、置換もしくは非置換の直鎖状もしくは分枝状のC₁-C₅アルキルオキシ基、または置換もしくは非置換の直鎖状もしくは分枝状のC₁-C₅アルキル基であり；

R⁴、R⁵、R⁶、およびR⁷はH、(C₁-C₅置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、CO₂(C₁-C₅置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、CO(C₁-C₅置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、CO(置換または非置換のアリールまたはヘテロアリール)、CO(C₃-C₆置換または非置換のシクロアルキル)、O(C₁-C₅置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、C(NO₂)(C₁-C₅置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、置換または非置換のアミノ、CO₂H、CN、NO₂、CONH₂、(CO)(NOH)、およびハロゲンからなる群より独立に選択され；かつ

R^{21a}およびR^{21b}はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルス

ルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R^{22} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より選択され；

R^{23} および R^{24} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R^{25} および R^{26} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R^{27} は置換ヘテロアリール；置換アルキル；置換または非置換のアルケニル；アルキニル；アルキルカルボニル、アリールカルボニル；ヘテロアリールカルボニル；スルホニル；アルキルアミノ；アリールアミノ；ヘテロアリールアミノ；アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ；置換直鎖 C_1 - C_5 アルキルまたはアルケニル；置換または非置換のイソキサゾール、チアゾリジン、イミダゾール、キノリン、ピロール、トリアゾール、またはピラジン；2-フルオロフェニル、2-メチルフェニル、2-シアノフェニル、1-メチルフェニル、および1-フルオロフェニルからなる群より選択され；かつ

R^{28} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より選択され；

R^{29} 、 R^{30} および R^{31} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R^{32} はOH、Br、CN、 CO_2H 、モルホリニル、置換アリール、置換または非置換のアルケニル、アルキニル、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、ジアルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より選択され；

R^{33} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、ジアルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、アロイルからなる群より選択され；

ただし R^1 がOHであり、 R^4 、 R^5 、および R^7 がHであり、かつ R^6 が NO_2 である場合、 R^{23} はメチルではなく、非置換のフェニルではなく且つ非置換のフラニルではなく；

ただし R^1 がOHであり、 R^4 、 R^5 、および R^7 がHであり、かつ R^6 が NO_2 である場合、 R^{25} は非置換フェニルではなく且つO-tert-ブチルではなく；

ただし R^1 がOHであり、 R^4 、 R^5 、 R^7 および R^{33} がHであり、 R^6 が NO_2 である場合、 R^{32} はジメチルアミノではなく；かつ

ただし R^1 がOHであり、 R^4 、 R^5 、 R^7 および R^{33} がHであり、 R^6 がBrである場合、 R^{32} はジメチルアミノではない）ならびにその薬学的に許容される塩、エステルおよびプロドラッグと接触させる段階を含む方法。

【請求項 3】

R^1 がOHである、請求項1記載の方法。

【請求項 4】

R^4 、 R^5 、 R^7 および R^{26} がそれぞれHである、請求項1記載の方法。

【請求項 5】

R^6 が NO_2 である、請求項1記載の方法。

【請求項 6】

R^{25} が置換アルケニル基である、請求項1記載の方法。

【請求項 7】

置換アルケニル基が置換または非置換のフェニルで置換されている、請求項6記載の方法。

【請求項 8】

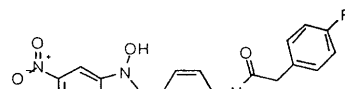
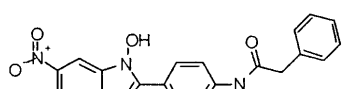
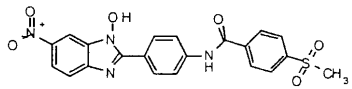
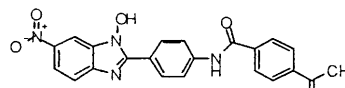
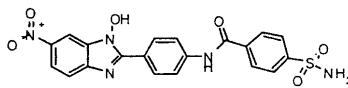
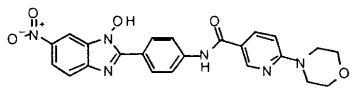
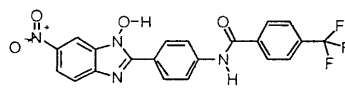
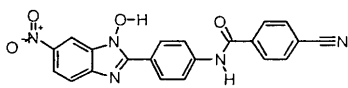
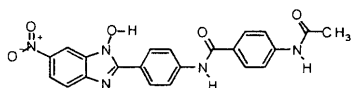
置換フェニルがパラ-ハロゲン化フェニルである、請求項7記載の方法。

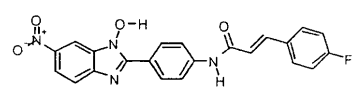
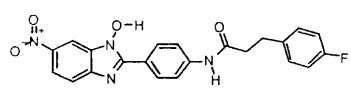
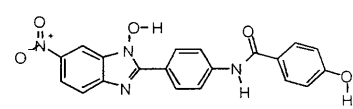
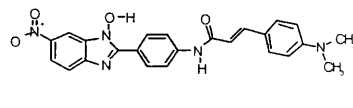
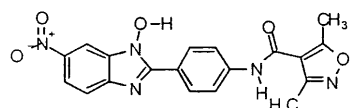
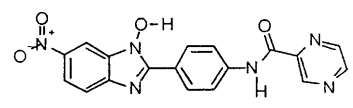
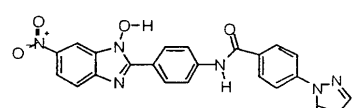
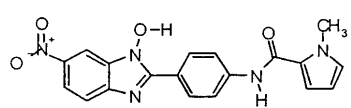
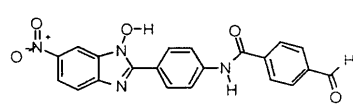
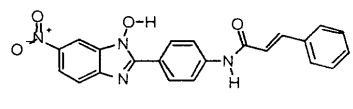
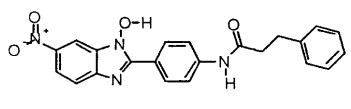
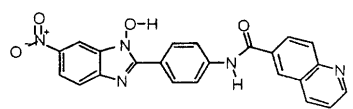
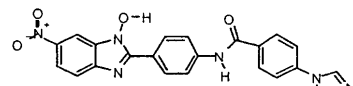
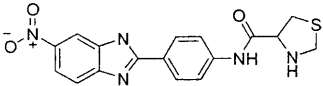
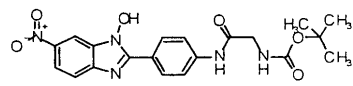
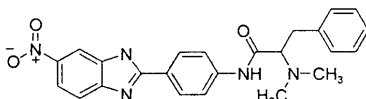
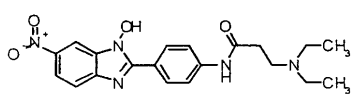
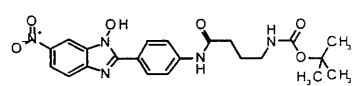
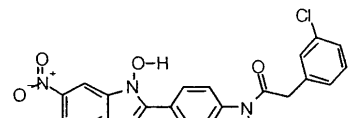
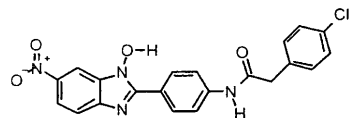
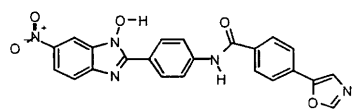
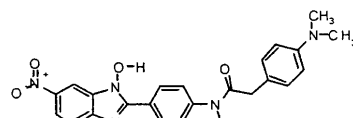
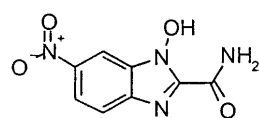
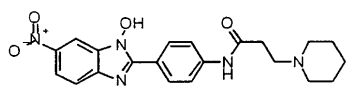
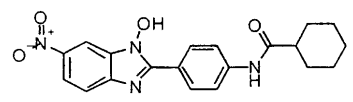
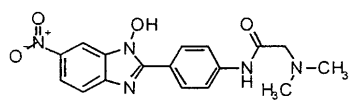
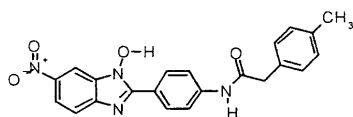
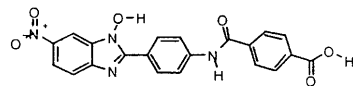
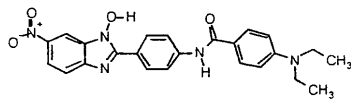
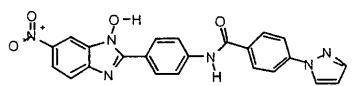
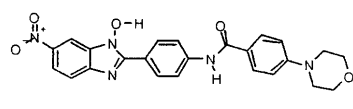
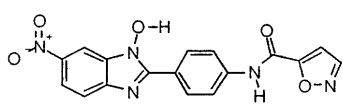
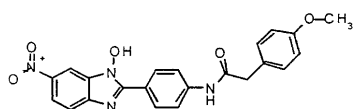
【請求項 9】

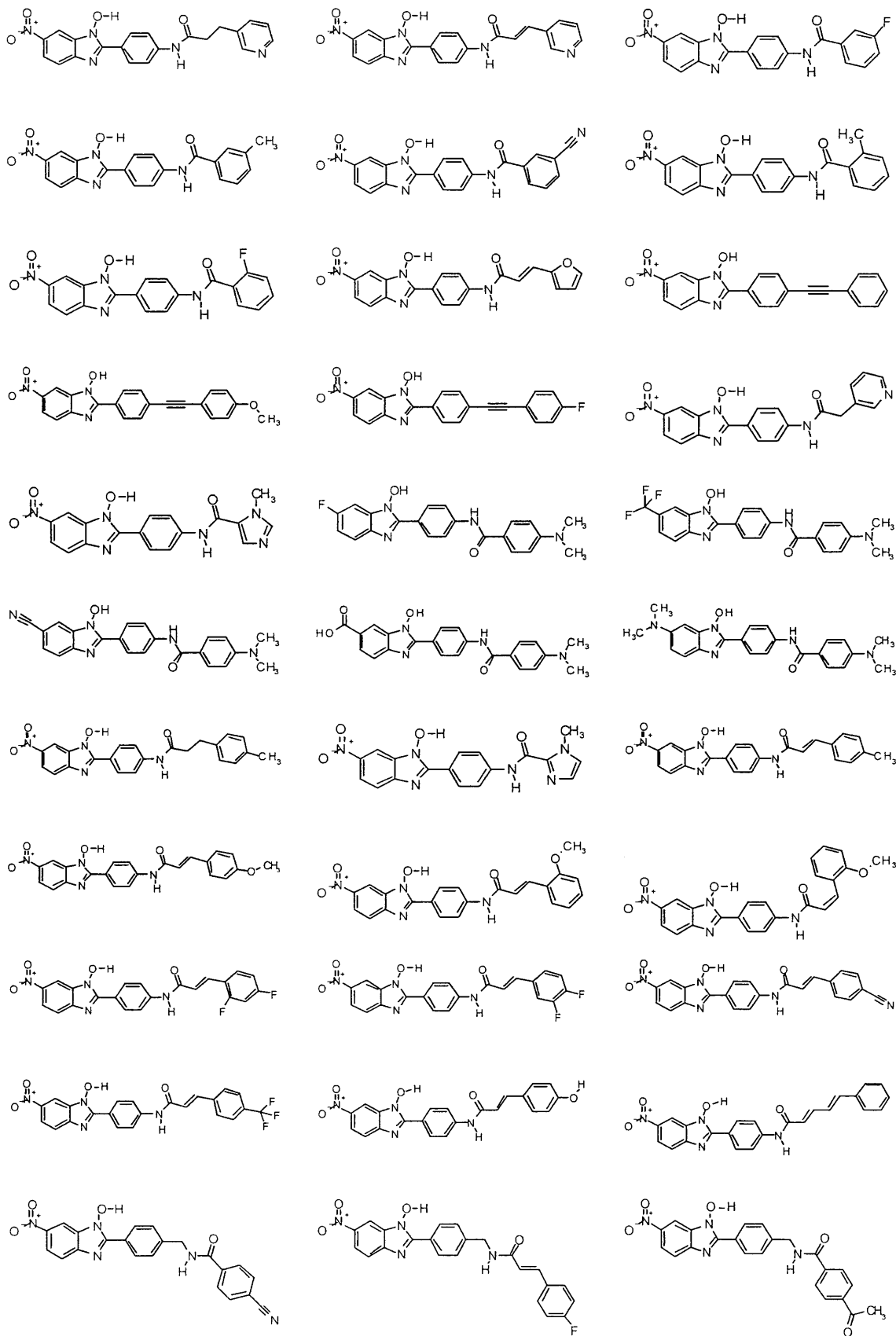
置換フェニルがパラ-フルオロフェニルである、請求項8記載の方法。

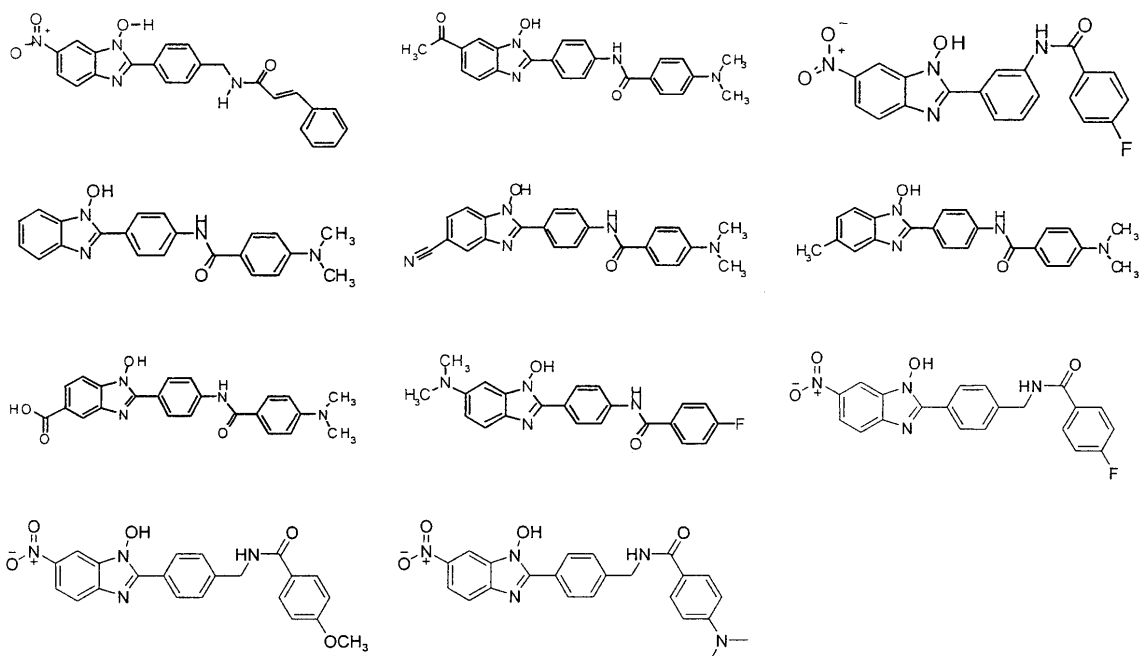
【請求項 10】

転写因子調節化合物が下記である、請求項1記載の方法：









【請求項 1 1】

転写因子が転写活性化因子である、請求項1記載の方法。

【請求項 1 2】

転写活性化因子がAraCファミリーポリペプチドである、請求項11記載の方法。

【請求項 1 3】

転写活性化因子がMarAファミリーポリペプチドである、請求項11記載の方法。

【請求項 1 4】

転写因子調節化合物が転写因子阻害化合物である、請求項1記載の方法。

【請求項 1 5】

転写因子が原核生物性である、請求項1記載の方法。

【請求項 1 6】

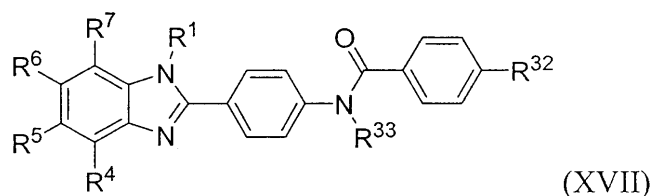
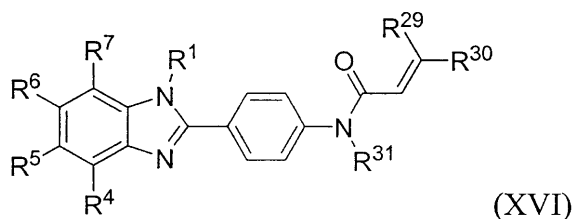
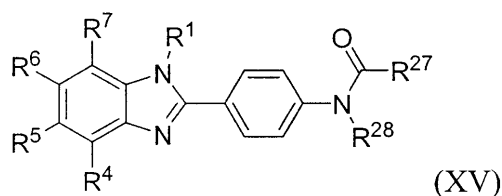
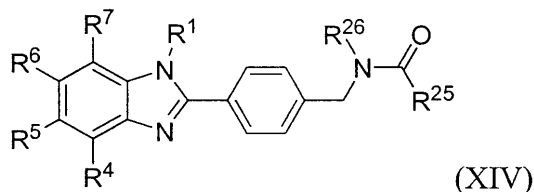
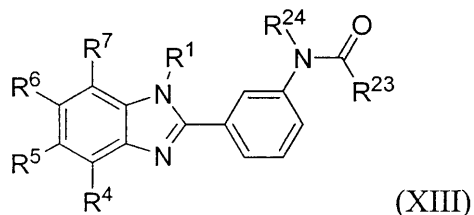
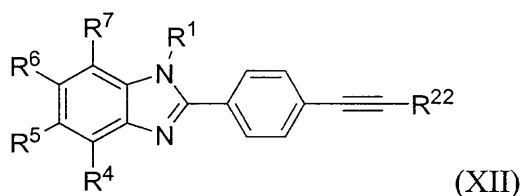
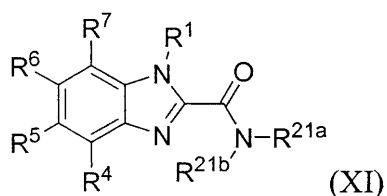
MarAファミリーポリペプチドがMarA、SoxS、RobまたはLcrF (VirF) である、請求項13記載の方法。

【請求項 1 7】

転写因子調節化合物のSoxSに対するEC₅₀活性が10 μM未満である、請求項1記載の方法。

【請求項 1 8】

薬学的に許容される担体と転写因子調節化合物とを含む薬学的組成物であって、該化合物が式(XI)、(XII)、(XIII)、(XIV)、(XV)、(XVI)または(XVII)の化合物：



(式中

R¹はOH、OCOCO₂H、置換もしくは非置換の直鎖状もしくは分枝状のC₁-C₅アルキルオキシ基、または置換もしくは非置換の直鎖状もしくは分枝状のC₁-C₅アルキル基であり；

R⁴、R⁵、R⁶、およびR⁷はH、(C₁-C₅置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、CO₂(C₁-C₅置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、CO(C₁-C₅置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、CO(置換または非置換のアリールまたはヘテロアリール)、CO(C₃-C₆置換または非置換のシクロアルキル)、O(C₁-C₅置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、C(NOH)(C₁-C₅置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、置換または非置換のアミノ、CO₂H、CN、NO₂、CONH₂、(CO)(NHOH)、およびハロゲンからなる群より独立に選択され；かつ

R^{21a}およびR^{21b}はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R²²はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より選択され；

R²³およびR²⁴はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R^{25} および R^{26} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R^{27} は置換ヘテロアリール；置換アルキル；置換または非置換のアルケニル；アルキニル；アルキルカルボニル、アリールカルボニル；ヘテロアリールカルボニル；スルホニル；アルキルアミノ；アリールアミノ；ヘテロアリールアミノ；アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ；置換直鎖 C_1 - C_5 アルキルまたはアルケニル；置換または非置換のイソキサゾール、チアゾリジン、イミダゾール、キノリン、ピロール、トリアゾール、またはピラジン；2-フルオロフェニル、2-メチルフェニル、2-シアノフェニル、1-メチルフェニル、および1-フルオロフェニルからなる群より選択され；かつ

R^{28} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より選択され；

R^{29} 、 R^{30} および R^{31} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R^{32} はOH、Br、CN、 CO_2H 、モルホリニル、置換アリール、置換または非置換のアルケニル、アルキニル、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、ジアルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、アロイルからなる群より選択され；

R^{33} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、ジアルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より選択され；

ただし R^1 がOHであり、 R^4 、 R^5 、 R^7 および R^{33} がHであり、 R^6 が NO_2 である場合、 R^{32} はジメチルアミノではなく；

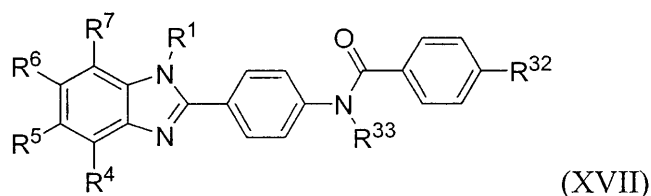
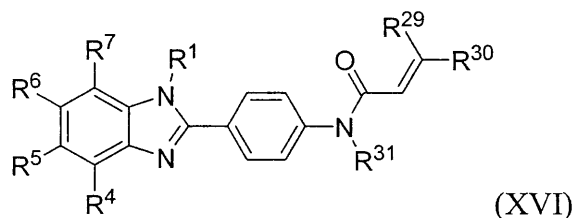
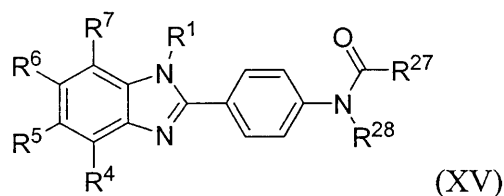
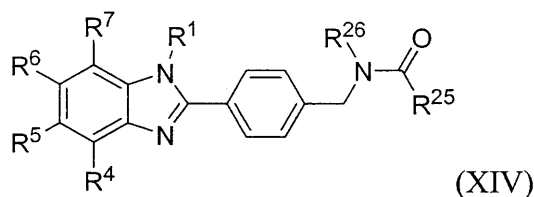
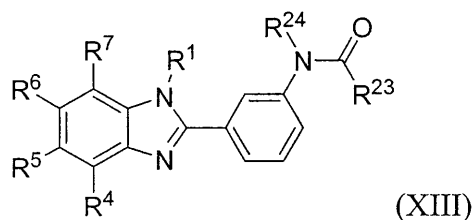
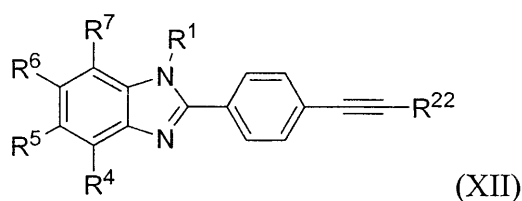
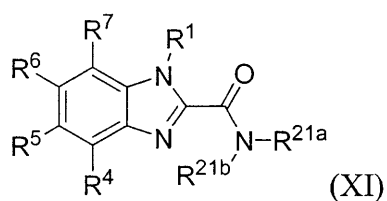
ただし R^1 がOHであり、 R^4 、 R^5 、 R^7 および R^{33} がHであり、 R^6 がBrである場合、 R^{32} はジメチルアミノではなく；

ただし R^1 がOHであり、 R^4 、 R^5 、および R^7 がHであり、かつ R^6 が NO_2 である場合、 R^{25} は非置換フェニルではなく且つ0-tert-ブチルではなく；

ただし R^1 がOHであり、 R^4 、 R^5 、および R^7 がHであり、かつ R^6 が NO_2 である場合、 R^{23} はメチルではなく、非置換フェニルではなく且つ非置換フラニルではない）、またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグである組成物。

【請求項 19】

被検者の細菌関連状態の予防法であって、被検者の細菌関連状態が予防されるように、被検者に式(XI)、(XII)、(XIII)、(XIV)、(XV)、(XVI)もしくは(XVII)の転写因子調節化合物；



(式中)

R¹はOH、OCOCO₂H、置換もしくは非置換の直鎖状もしくは分枝状のC₁-C₅アルキルオキシ基、または置換もしくは非置換の直鎖状もしくは分枝状のC₁-C₅アルキル基であり；

R⁴、R⁵、R⁶、およびR⁷はH、(C₁-C₅置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、CO₂(C₁-C₅置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、CO(C₁-C₅置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、CO(置換または非置換のアリールまたはヘテロアリール)、CO(C₃-C₆置換または非置換のシクロアルキル)、O(C₁-C₅置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、C(NOH)(C₁-C₅置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、置換または非置換のアミノ、CO₂H、CN、NO₂、CONH₂、(CO)(NHOH)、およびハロゲンからなる群より独立に選択され；かつ

R^{21a}およびR^{21b}はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R²²はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より選択され；

R²³およびR²⁴はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R^{25} および R^{26} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R^{27} は置換ヘテロアリール；置換アルキル；置換または非置換のアルケニル；アルキニル；アルキルカルボニル、アリールカルボニル；ヘテロアリールカルボニル；スルホニル；アルキルアミノ；アリールアミノ；ヘテロアリールアミノ；アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ；置換直鎖 C_1 - C_5 アルキルまたはアルケニル；置換または非置換のイソキサゾール、チアゾリジン、イミダゾール、キノリン、ピロール、トリアゾール、またはピラジン；2-フルオロフェニル、2-メチルフェニル、2-シアノフェニル、1-メチルフェニル、および1-フルオロフェニルからなる群より選択され；かつ

R^{28} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より選択され；

R^{29} 、 R^{30} および R^{31} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R^{32} はOH、Br、CN、 CO_2H 、モルホリニル、置換アリール、置換または非置換のアルケニル、アルキニル、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、ジアルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、アロイルからなる群より選択され；

R^{33} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、ジアルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より選択され；

ただし R^1 がOHであり、 R^4 、 R^5 、 R^7 および R^{33} がHであり、 R^6 が NO_2 である場合、 R^{32} はジメチルアミノではなく；

ただし R^1 がOHであり、 R^4 、 R^5 、 R^7 および R^{33} がHであり、 R^6 がBrである場合、 R^{32} はジメチルアミノではなく；

ただし R^1 がOHであり、 R^4 、 R^5 、および R^7 がHであり、かつ R^6 が NO_2 である場合、 R^{25} は非置換フェニルではなく且つ0-tert-ブチルではなく；

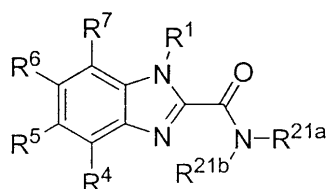
ただし R^1 がOHであり、 R^4 、 R^5 、および R^7 がHであり、かつ R^6 が NO_2 である場合、 R^{23} はメチルではなく、非置換フェニルではなく且つ非置換フラニルではない）、またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグの有効量を投与する段階を含む方法。

【請求項 20】

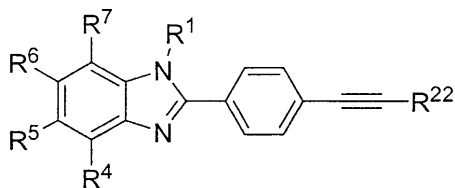
被検者がヒトである、請求項19記載の方法。

【請求項 21】

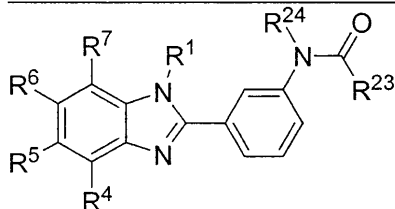
式(XI)、(XII)、(XIII)、(XIV)、(XV)、(XVI)または(XVII)の化合物；



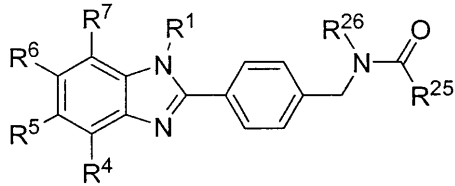
(XI)



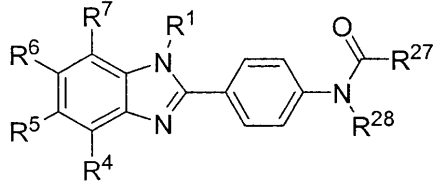
(XII)



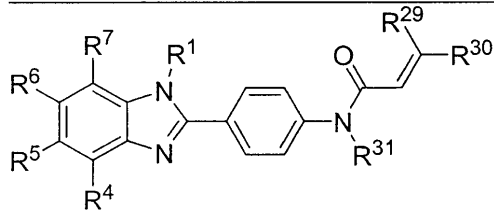
(XIII)



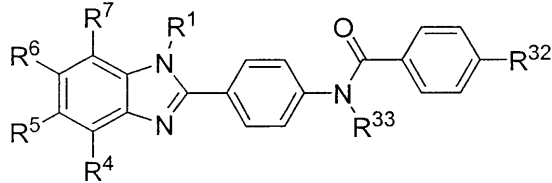
(XIV)



(XV)



(XVI)



(XVII)

(式中

R^1 はOH、 OCOCO_2H 、置換もしくは非置換の直鎖状もしくは分枝状の C_1 - C_5 アルキルオキシ基、または置換もしくは非置換の直鎖状もしくは分枝状の C_1 - C_5 アルキル基であり；

R^4 、 R^5 、 R^6 、および R^7 はH、(C_1 - C_5 置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、 CO_2 (C_1 - C_5 置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、 CO (C_1 - C_5 置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、 CO (置換または非置換のアリールまたはヘテロアリール)、 CO (C_3 - C_6 置換または非置換のシクロアルキル)、 O (C_1 - C_5 置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、 $\text{C}(\text{NOH})$ (C_1 - C_5 置換または非置換の、直鎖状または分枝状のアルキル)、置換または非置換のアミノ、 CO_2H 、 CN 、 NO_2 、 CONH_2 、 $(\text{CO})(\text{NHOH})$ 、およびハロゲンからなる群より独立に選択され；かつ

R^{21a} および R^{21b} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリール

アミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R^{22} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より選択され；

R^{23} および R^{24} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R^{25} および R^{26} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R^{27} は置換ヘテロアリール；置換アルキル；置換または非置換のアルケニル；アルキニル；アルキルカルボニル、アリールカルボニル；ヘテロアリールカルボニル；スルホニル；アルキルアミノ；アリールアミノ；ヘテロアリールアミノ；アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ；置換直鎖 C_1 - C_5 アルキルまたはアルケニル；置換または非置換のイソキサゾール、チアゾリジン、イミダゾール、キノリン、ピロール、トリアゾール、またはピラジン；2-フルオロフェニル、2-メチルフェニル、2-シアノフェニル、1-メチルフェニル、および1-フルオロフェニルからなる群より選択され；かつ

R^{28} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より選択され；

R^{29} 、 R^{30} および R^{31} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より独立に選択され；

R^{32} はOH、Br、CN、 CO_2H 、モルホリニル、置換アリール、置換または非置換のアルケニル、アルキニル、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、ジアルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、およびアロイルからなる群より選択され；

R^{33} はH、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、アルコキシ、アリールオキシ、ヘテロアリールオキシ、アルキルスルホニル、アリールスルホニル、アミノスルホニル、アルキルカルボニル、アリールカルボニル、ヘテロアリールカルボニル、アシル、アシルアミノ、アルキルアミノ、ジアルキルアミノ、アリールアミノ、ヘテロアリールアミノ、アロイルからなる群より選択され；

ただし R^1 がOHであり、 R^4 、 R^5 、および R^7 がHであり、かつ R^6 が NO_2 である場合、 R^{23} はメチルではなく、非置換のフェニルではなく且つ非置換のフラニルではなく；

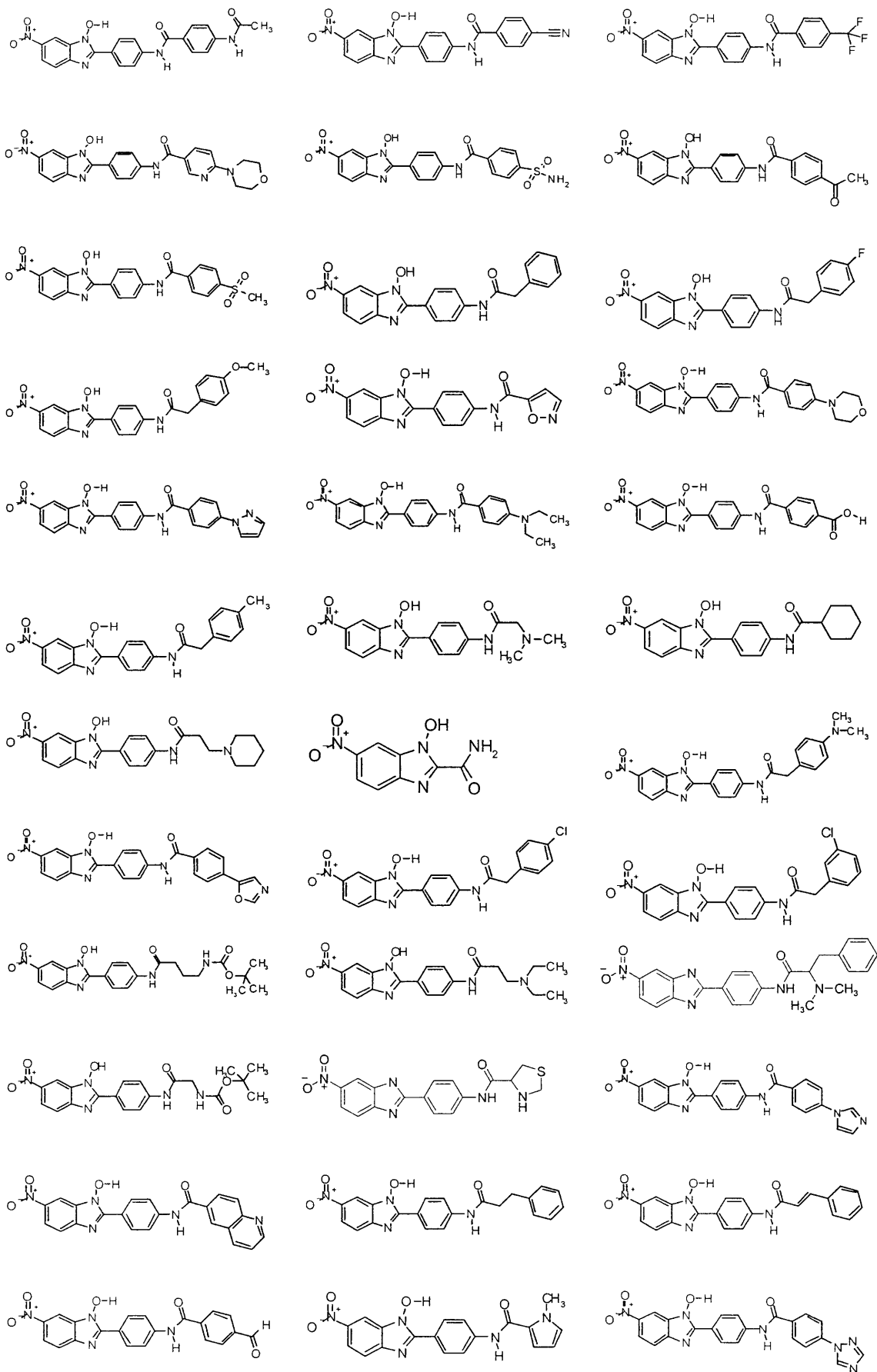
ただし R^1 がOHであり、 R^4 、 R^5 、および R^7 がHであり、かつ R^6 が NO_2 である場合、 R^{25} は非置換フェニルではなく且つO-tert-ブチルではなく；

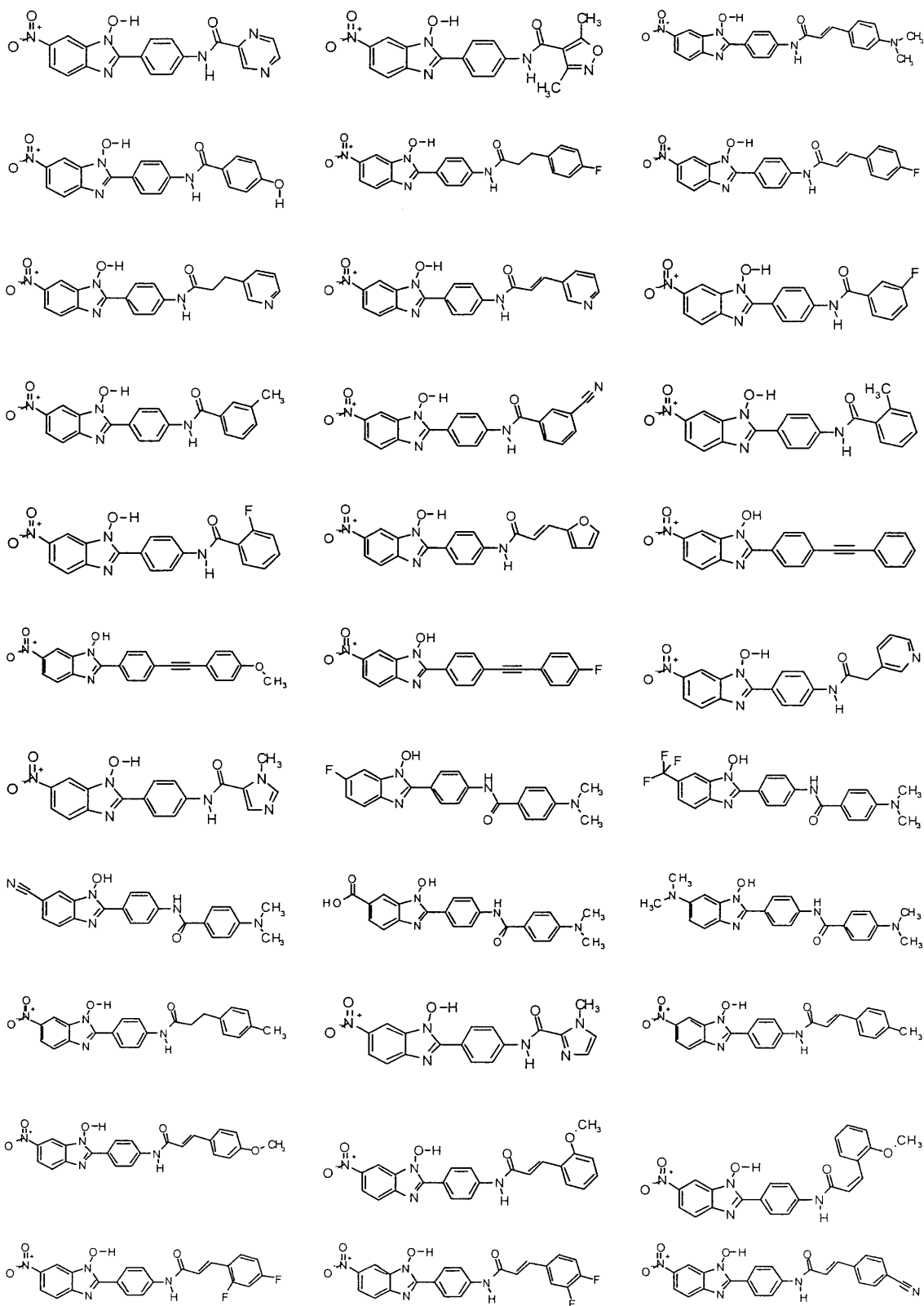
ただし R^1 がOHであり、 R^4 、 R^5 、 R^7 および R^{33} がHであり、 R^6 が NO_2 である場合、 R^{32} はジメチルアミノではなく；かつ

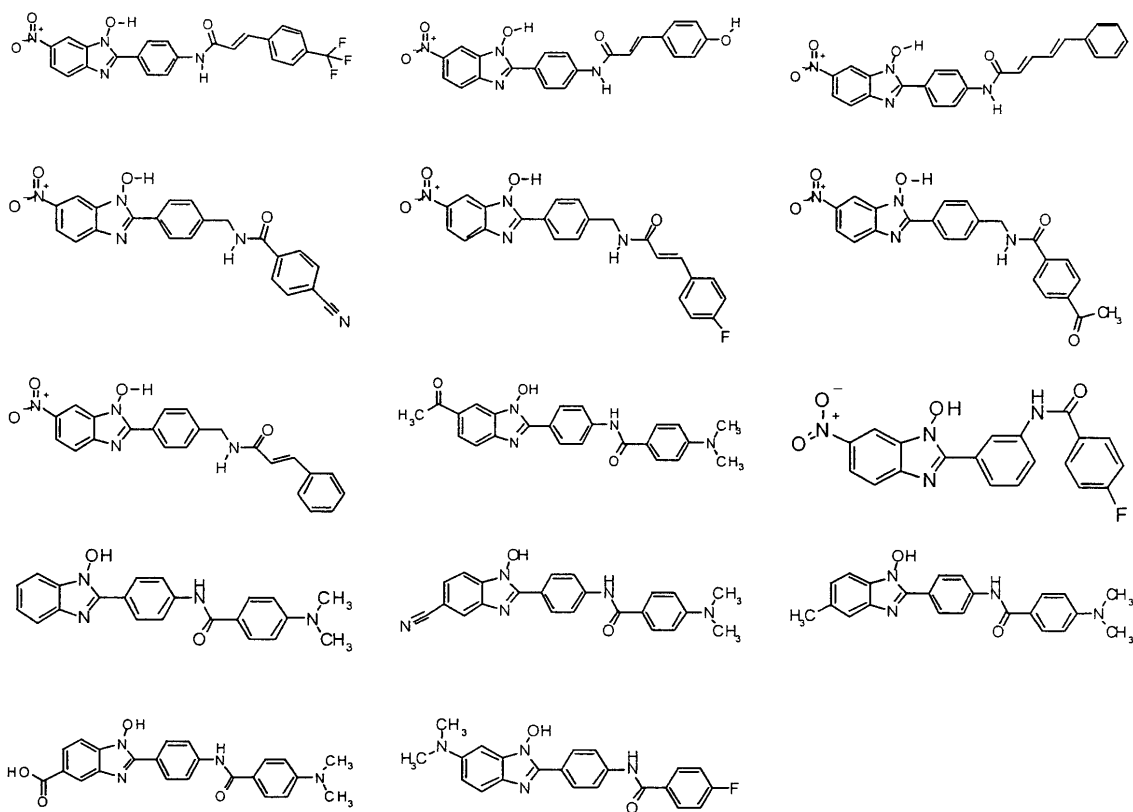
ただし R^1 がOHであり、 R^4 、 R^5 、 R^7 および R^{33} がHであり、 R^6 がBrである場合、 R^{32} はジメチルアミノではない）ならびにその薬学的に許容される塩、エステルおよびプロドラッグ。

【請求項 22】

化合物の式が下記である、請求項21記載の化合物：







またはその薬学的に許容される塩、プロドラッグ、もしくはエステル。